

統計力学 I を履修するにあたって

2004 年 4 月

担当：土家 琢磨（つちや たくま） 固体量子工学講座助教授

居室：A 棟 3 階 22 号室（A3-22） 電話：706-6631、内線：6631、e-mail：t.t@physics.org

専門：物性理論、半導体物理学、計算物理

特に半導体ナノ構造における励起子系の量子モンテカルロ計算

研究室ホームページ：<http://brilliant-ap.eng.hokudai.ac.jp/theoretical/index-j.html>

講義関係のページ：<http://brilliant-ap.eng.hokudai.ac.jp/theoretical/tsuchiya/lecture-j.html>

（プリント類を置いておきます。もしパスワード入力を求められたら”toukei”と入力して下さい。）

プリント 講義ノートを配りますので参考にして下さい。

質問について

- 自分で考えてもわからないことがあったら、遠慮なく来てください。アポイントメントは不要です。平日の午前 10 時から午後 5 時までは部屋にいることが多いと思います。
- 講義中の質問も OK ですが、答えるのに時間がかかる質問の場合には、講義が終わった後で説明することがあるかもしれません。

成績のつけかた

- 成績のつけ方は原則としてシラバスに示した通りです。
- 出席はとりません。
- レポートを全て提出し定期試験を受験することを、評価の最低条件とします。
- 原則として（病気などのやむを得ない事情が無い限り）追試験は行いません。ふだんからしっかり勉強しておいて下さい。
- レポートは自分が理解したことを自分の言葉で書いてください。他人のレポートや書物の内容を写したことがわかった場合は、不合格とします。
- レポートの提出が遅れないように注意して下さい。正当な理由（病気などのやむを得ない理由）無く遅れた場合は減点します。また、正当な理由無く 2 週間以上遅れた場合には、受け取らないこととします。
- レポートの評価は、返却する際に内容に関しての質問した上で行う予定なので、掲示が出たら取りに来てください。何かを写しても、ここでわかってしまう可能性があります。取りに来ないと 0 点です。
- 理解度確認のための小テストを、授業中に行うことがあるかもしれません。

教科書

長岡洋介「統計力学（岩波基礎物理シリーズ 7）」岩波書店

参考書

久保亮五「統計力学」共立出版

久保亮五編「大学演習 熱学・統計力学」裳華房

以上